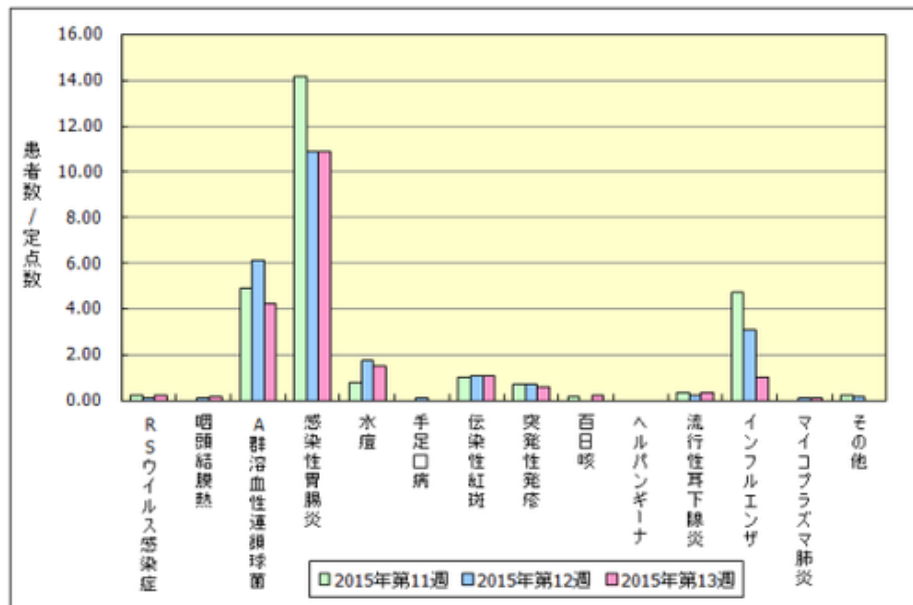


第13週(3月23日～3月29日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- 感染性胃腸炎が、定点あたり10.9人と横ばいの発生状況ですが、今後も、こまめな手洗いと、嘔吐物やふん便は次亜塩素酸ナトリウムを使用して、適切に処理しましょう。
- インフルエンザは、小児科定点あたり1.0人と減少しました。  
内訳 A型 4名・B型 10名



第13週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第8週	2015年 第9週	2015年 第10週	2015年 第11週	2015年 第12週	2015年 第13週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	17↑	3↓	4↑	3↓	1↓	3↑	1	0	2	0
咽頭結膜熱	3↑	3→	0↓	0→	1↑	2↑	0	0	1	1
A群溶血性連鎖球菌	82↑	69↓	53↓	69↑	86↑	59↓	22	11	21	5
感染性胃腸炎	179↑	178↓	171↓	198↑	152↓	152→	66	33	34	19
水痘	10↑	13↑	6↓	11↑	24↑	21↓	9	0	2	10
手足口病	3↑	0↓	1↑	0↓	1↑	0↓	0	0	0	0
伝染性紅斑	8↓	15↑	14↓	14→	15↑	15→	11	0	2	2
突発性発疹	7↑	10↑	7↓	10↑	10→	8↓	2	2	2	2
百日咳	3↑	0↓	0→	2↑	0↓	3↑	1	2	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	10↓	10→	10→	5↓	3↓	5↑	0	1	1	3
インフルエンザ	194↓	134↓	122↓	66↓	43↓	14↓	4	6	2	2
マイコプラズマ肺炎	0↓	0→	2↑	0↓	1↑	1→	0	0	0	1
その他	0→	4↑	0↓	3↑	2↓	0↓	0	0	0	0

第13週疾患毎発生状況表

第13週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	0	0	4	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0
1歳	0	0	0	11	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
2歳	0	0	3	14	2	0	2	2	0	0	0	1	0	0
3歳	0	0	8	15	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0
4歳	0	0	9	15	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0
5歳	0	1	10	23	3	0	4	0	0	0	0	1	0	0
6歳	0	0	10	11	6	0	0	0	0	0	2	2	0	0
7歳	0	0	2	15	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	4	7	0	0	2	0	0	0	1	2	1	0
9歳	0	0	4	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10～14歳	0	1	6	22	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
10～12歳												1		
13～14歳												1		
15～19歳	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
20歳以上	0	0	1	8	0	0	0	0	2	0	1	5	0	0
合計	3	2	59	152	21	0	15	8	3	0	5	14	1	0

第13週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野  
由井事務所